

活動No	H24-③	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	名張川自然観察ウォーキング		
実施日	平成24年7月29日(日) 9:00～12:00		
実施場所	名張川河川敷(糸川橋～沖津藻大橋)		集合場所: 平尾山カルチャーパーク
活動目的	名張川においてウォーキングしながら、バードウォッチングとビオトープの観察を行い、川環境と生物の関わり、川の環境保全の重要性を学習するとともに、川べりを散策することによる癒し効果、日常の生活空間の広がりを体験してもらう。		
参加者	34名 (小学生・幼児19名・保護者15名)		
活動内容	<p>①名張川ウォーキング 9:00～9:30 平尾山カルチャーパークより名張川河岸に歩み新夏見橋-糸川橋-新夏見橋-沖津藻大橋-新夏見橋-平尾山カルチャーパークの約2kmを歩行。</p> <hr/> <p>②バードウォッチング 9:30～10:30 上記行程において 名張川に棲息している鳥類の観察を行った。 〔観察したもの〕・・・・・・ホオジロ、セグロセキレイ、アオサギ、ツバメ、スズメ、メジロ</p> <hr/> <p>③ビオトープ生物観察 10:30～12:00 名張川の河川敷内に設置したビオトープ(平成22年度活動で設置)で、棲息している魚介類、水生昆虫の観察、生物指標による水質の確認を行い、水質保全の認識を学習した。 〔観察したもの〕・・・・・・カワゲラ、サワガニ、ブユ、ヤマトビケラ、カワニナ、コオニヤンマ、ヒル、ムギツク、カワムツ、ハグロトンボ、コヤマトンボ、カワヨシノボリ、コオイムシ</p>		
講師	伊賀自然の会 日本野鳥の会会員 田中 豊成 近畿建設協会 中尾 博行		
感想考察	◆活動全般について 今回は、小学校への事前資料配布と名張市広報への掲載がスムーズになされ、応募者が短時間に殺到し、早々の募集打ち切りとなった。		

感想  
考察

前回までの反省点(活動タイトル名の平易化と募集チラシの配布時期の改善)がいかされた形となった。

夏休み中の自由研究の一環として利用されたようであったが、暑さ対策と、鮎釣シーズンで釣り人が各所におり、野鳥の種類が少ないという課題を残したが、熱中症になる人もなく無事に終了した。

野鳥の数については季節的な変動があり、止むをえない事情があるが、ビオトープ観察は水温の高い時期にしないと参加者の不評をかうことが如実であり、夏休み中の自由研究の一環としての活動に組み入れてもらうならこの時期にせざるを得ないと思う。

時間が長いということと暑さ対策という観点からは、内容をバードウォッチングと水生生物観察に分離したうえ、短時間の活動として実施できる方法も検討したい。

バードウォッチングの場所については、川べりを良く見渡せて、自動車との接触がなく安全に活動できるという観点より現在の場所より優れたところはないと思う。

やなせ宿と同様の催しがあるが、駐車場問題、歩行距離の短さ等より、ウォーキングの要素が満たせずまいちの感がある。実施場所・内容も含めて良いところがあれば検討していきたい。

◆活動目的の達成状況について(アンケート調査結果等より)

川に親しみをもってもらい、ゴミ拾いなどを通じて河川環境を守ることに前向きな考えをいただけてもらったと思う。開催時間は、暑さ対策を考え、前は午後からの開催としたが、今回は午前の開催に変更した。

バードウォッチングだけであれば、橋の下、木の陰でゆとりをもちながら実行できたと思う。ビオトープ観察時の暑さ対策としてパラソル、簡易テントを用意したが、参加人数と催しの時間配分より、ゆとりのない中での実施となり、日陰で休みつつ遂行することが不十分だったのではないかと思う。

アンケート回答より、川の中にいろいろな生き物がいることを初めて観察し、川の環境を守ることが大切なことであるとの意見をいただいたので、川の環境と生物の関わりが深いということ、川の環境保全が重要であるという理解が進んだのではないかと思う。。

子供たちに安全に川べりを歩き、名張川の自然を観察する機会を与えることにより、川への一層の関心をもっていただくことができたと思うので、活動目的は達成できた。

◆活動運営状況について(要員間の連絡体制や安全管理体制の評価)

イベント実施可否の判断基準として、ビオトープの水位が通常時より15cm上回った場合に設定したのは適切であった。

協力スタッフが少ない場合は、活動開始前の注意事項説明等で、参加者に危険な場所を説明したり、保護者にも子どもたちの安全管理をお願いするなど、出来る限りの対応を工夫して、十分な安全管理ができる活動を実施していきたい。

参加者  
意見

大変おもしろかった。

暑かった。

安全で楽しく談話できる場所(河岸)としてほしい

活動状況

集合状況



河川への移動状況



バードウォッチング状況



ダムについての説明



ビオトープ観察状況



ビオトープ観察状況



ビオトープ観察状況



活動後のまとめ、開催



伊賀市・名張市内  
小学校へ配布

## 夏休み自由研究！ 川で自然観察をしよう！

### 木津川川下りとカヌー体験

**平成24年7月28日(土)**  
10:00～15:00

●場所: 伊賀市依那古地区木津川河川敷  
●定員: 70名(小学3年生以下は保護者同伴)  
●申込〆切: 7月26日(木)まで

※着替え、タオル、替えの靴を持ってきて下さい。  
※動きやすい服(長そで・長ズボン)、はきなれた靴で参加下さい。

**参加者募集!**

木津川を歩き、川の中の様子や流れを体験しよう。そして、川の楽しさや怖さも感じよう。

### 名張川自然観察ウォーキング

**平成24年7月29日(日)**  
9:00～12:00

名張川をウォーキングしながらバードウォッチングと水の中の生きものを観察しよう。

●場所: 名張川河川敷(平尾山カルチャーパーク集合)  
●定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴)  
●申込〆切: 7月26日(木)まで

### 遊んで学ぼう！水のはたらき

**平成24年8月5日(日)**  
9:00～12:00

ペットボトルで水車・水鉄砲などを作って水の力を実践しよう。筏(いかだ)にものってみよう。

●場所: 名張川河川敷(積田神社付近)  
●定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴)  
●申込〆切: 8月3日(木)まで

### 木津川源流探検とシャワークライミング体験

**平成24年8月19日(日)**  
8:30～16:30

木津川の源流を訪(たず)ね、川はどこから生まれるのか見てみよう。源流近くの溪流でシャワークライミングをして川の流れを体で感じ、身を守る方法を考えよう。

●場所: 伊賀市奥馬野  
●定員: 25名(小学3年生以下は保護者同伴)  
●申込〆切: 8月16日(木)まで

※着替え、タオル、替えの靴を持ってきて下さい。

### 名張川水生生物調査と食文化学習

**平成24年8月26日(日)**  
11:00～16:00

名張川の生きもの調査をして、川の様子を観察しよう。また、昔の人が食べていた川魚の試食から、食文化について学習しよう。

●場所: 名張市やなせ宿  
●定員: 30名(小学3年生以下は保護者同伴)  
●申込〆切: 8月23日(木)まで

※参加申込については、裏面「参加申込書」を木津川上流管内河川レンジャー事務局にFAXでお送り下さい。

道の駅、市民活動センター等  
公共機関へ配布

参加者募集

## 名張川自然観察ウォーキング

～名張川を歩いてバードウォッチングと水の中の生きものを観察しませんか～

日時	平成24年7月29日(日) 9:00～12:00	
場所	名張川河川敷(新夏見橋付近)	
定員	20名(先着順)	参加料 無料
対象者	どなたでも 小学3年生以下の方は保護者同伴でご参加下さい。	
内容	専門の先生に教えてもらって、名張川のバードウォッチングとピオトープの生きものを観察します。どんな生きものを見つける事ができるかな？	
持ち物	・あればバードウォッチング用双眼鏡 ・ぬれる場合がありますので替えの服と靴、タオルを準備下さい。	
その他	・川の水位が高くなっている場合や雨天の場合は活動を中止します。(当日8:00に決定)	

集合 平尾山カルチャーパーク入口付近 9:00受付

【会場までのアクセス】  
●鉄道の場合  
近鉄名張駅下車  
駅1徒歩約12分  
●車の場合  
平尾山カルチャーパークの駐車場をご利用下さい。